

各位

一般社団法人 日本腎臓学会
理事長 柏原 直樹
教育・専門医制度委員会
委員長 鈴木 祐介

◆腎臓専門医資格審査について

一般社団法人日本腎臓学会は、専門医制度規定による 2022(R4)年度の資格認定審査を下記の通り実施します。

[受験資格] 下記 4 学会のうち、いずれかの認定医・専門医であって 1～4 の条件を満たす方が受験できる。

1. 2019 (H31/R1) 年度 (2020 年 3 月 31 日) までに入会し継続して会員の方
2. 以下のいずれかの資格を有する方 (認定証などの証明書類が必要)

内科学会認定内科医	2019 (H31/R1) 年度までに取得
小児科学会専門医	2021 (R3) 年度までに取得
外科学会専門医	2021 (R3) 年度までに取得
泌尿器科学会専門医	2021 (R3) 年度までに取得
3. 日本腎臓学会が指定する教育施設において研修を 3 年以上行った(※)こと (所定の用紙あり)
*H16 年以後医師国家試験合格者については義務化の初期研修 2 年は含まない。
また、2021 (R3)※年度末 (2022 年 3 月 31 日) に教育施設での研修歴が 3 年となる場合は同日までの在籍証明を添付すること。(※2022 年度末となっていたのを 2021 年度に訂正しました)
4. 所定の経験症例の記録及び要約 (20 症例) の提出可能な方 (所定の用紙あり)

- [試験会場] 東京・有明 (会場の詳細は申請書類に記載いたします)
- [試験日時] 2022 (R4) 年 2 月 5 日 (土) 午後 2 : 00 から
- [試験形式] 筆記試験 100 問 (2 時間 30 分の予定) : 共通問題 90 問、内科、小児科、および泌尿器科・外科用選択問題 10 問、計 100 問
- [合否判定] 経験症例の記録及び要約の評価および筆記試験の得点の総合評価
- [申請書類請求期間] ~~8 月 2 日 (月) から 2021 年 10 月 7 日 (木) PM5 時までに E-mail にて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。~~ (請求期間終了いたしました)
- [書類提出期限] 2021 (R3) 年 11 月 11 日 (木) PM5 時必着 (簡易書留にて/当日消印有効ではありません)
- [経験症例の記録及び要約について] 申請書を取寄せされたメールあてに、申請書郵送日と、各自でダウンロードしていただくファイル (経験症例の記録及び要約のフォーマットなど) を添付送信いたします。

◆腎臓専門医更新について

- [対象者] 1. 2017 (H29) 年 4 月 1 日付で腎臓専門医取得の方
2. 留学期間更新延長申請中で所定単位を満たした方
- [申請方法] 更新対象者には、学会事務局から自動的に書類を 12 月上旬にお送りします。
- [書類提出期限] 2022 (R4) 年 1 月 20 日 (木) 必着

◆新規指導医資格審査申請について

- [資格] 1. 腎臓専門医の資格取得後3年以上経過（2019（H31/R1）年取得も含む）している方
2. 申請時に会員の方
3. 腎・尿路系に関する研究業績が過去3年間（2019年4月～）で2編以上ある方
- [申請書類請求期間] 8月2日（月）から2021（R3）年12月16日（木）までにE-mailにて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。
- [書類提出期限] 2022（R4）年1月20日（木）必着

◆指導医更新について

- [対象者] 2017（H29）年4月1日付で指導医取得の方
- [申請方法] 書類は学会事務局から12月上旬に更新対象者の学会誌送付先にお送りします。
- [書類提出期限] 2022（R4）年1月20日（木）必着

◆新規認定教育施設申請について

- [申請書類請求期間] 8月2日（月）から2021（R3）年12月16日（木）までにE-mailにて送付先を明記の上、後記申込先に請求して下さい。
- [書類提出期限] 2022（R4）年1月20日（木）必着
- [※申請条件が変更となっているので注意下さい。変更点のみご案内いたします]
- （i）常勤医指導医が1名いること（補足その1ご参照）
 - （ii）日本腎臓学会学術総会、或いは東部・西部学術大会で学会発表が過去3年間で年平均1演題（計3演題以上あること。（補足その2ご参照）
- （補足その1）専門医はいるが、指導医がいない施設においては、専門医（※）が指導医を取得するまでの3年間を限度に、学会に申請することによって「特別認定指導医」となることが出来、特別認定指導医が指導医と同じ役割を果たすことで、認定教育施設として認められます（※2019年度までに専門医を取得）。
- また、申請方法は未定ですが、今後は地域の医療事情を踏まえ、指導医がいない病院（特別連携施設）での研修をおこなう場合には、指導医のいる認定教育施設と連携を取ることで、1年間を上限として研修を行うことも可能とする予定です。
- （補足その2）iiに関しては2023年4月1日から必須とし、それまでは必須としない。

◆認定教育施設更新について

- [対象施設] 2017（H29）年4月1日付で認定を受けた施設
- [申請方法] 更新対象施設には、12月上旬に学会事務局から教育責任者宛に書類をお送りします。
- [書類提出期限] 2022（R4）年1月20日（木）必着

[各申請書類請求先]

e-mail : nishimura@jsn.or.jp 宛

書類送付先と氏名、下記いずれかをご記入の上、余裕を持ってお早目に申込みして下さい。

件名がないメールはサーバーから削除される事が多いため必ず件名はお書き下さい。

1. 腎臓専門医試験申請書希望 ~~(10/7 PM5:00 まで)~~ **請求期間終了しました**
2. 新規指導医申請書類希望 (12/16 まで)
3. 新規教育施設申請書類希望 (12/16 まで)

～注意事項～

(※1) 上記 1. 腎臓専門医と 2. 指導医の申請申込みはご本人に限ります。

また各申請条件を満たす方、各1通のみの送付となります。

(※2) 現在、リモート（自宅）勤務中のため、申請書の郵送（発送）日が限られることが予想されます。

申請書申込メールに対する返信は、メール到着後 3 営業日（＊）以内に

発送日と連絡事項（各書類のフォーマット等）を添付し返信予定です。

必ず、西村からの返信メールをご確認下さい。

（＊）8/11(水)～8/13（金）の夏季休暇、土日祝は含みません。

◆1 週間経ってもメール返信がない場合

◆西村からの返信メールに記載された郵送日から 1 週間経っても申請書が手元に届かない場合

⇒必ず電話にてご連絡下さい。連絡なき場合は届いたものと判断いたします。

(※3) 理由の如何に拘わらず締切期日過ぎての申込は一切受付いたしませんのでご注意下さい。

(例：申請の申込みをしたがエラーメールで戻ってきていたのに気が付かなかったので受付けてほしい等)。

[書類提出方法]

腎臓専門医資格審査 → 申請書同封の返信用封筒にて 11/11（木）午後 5 時までにご提出下さい。

新規指導医資格審査 → 申請書同封の返信用封筒にて 1/20（木）までにご提出下さい。

新規認定教育施設審査 → メールにて 1/20（木）までにご提出下さい。

各更新書類 → 12 月初旬にお送りする案内をご覧の上、1/20（木）までにご提出下さい。